

令和8年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	26032									
講習名	推論によって<文字通りでない意味>を読む：文学読解から対人コミュニケーションへ									
講習活用区分	<input type="radio"/> 自主研修	<input type="radio"/> 中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）								
	<input type="radio"/> 兵庫県15年研・20年研等									
実施日時	令和8年7月27日(月) 9:10～15:25								振替対応	無
募集人数	15人	最小開講人数	4人							
実施形態・会場	オンライン同期型									
	Zoom					教室				
対象校種	<input type="checkbox"/> 保育士	<input type="checkbox"/> 幼稚園教諭	<input type="checkbox"/> 小学校教諭							
	<input type="checkbox"/> 中学校教諭 教科指定：				<input type="checkbox"/> 高等学校教諭 教科指定：					
	<input type="checkbox"/> 特別支援学校教諭		<input type="checkbox"/> 養護教諭		<input type="checkbox"/> 栄養教諭		<input type="checkbox"/> その他対象：			
対象職位	<input type="radio"/> 若手	<input type="radio"/> 中堅	<input type="radio"/> ベテラン	<input type="checkbox"/> 学校管理職	<input type="checkbox"/> トップリーダー					
担当講師	講師1	氏名：	菅井 三実		所属：	兵庫教育大学				
	講師2	氏名：			所属：					
	講師3	氏名：			所属：					
	講師4	氏名：			所属：					
	講師5	氏名：			所属：					
	講師6	氏名：			所属：					
到達目標	小学校国語科における<想像力>による読解を相対化し、<推論>による読解の方法を知ること、教材活用のスキルを高める。									
講習目的・内容	<p>国語科の読解においては、表面的な意味だけでなく、非明示的な&lt;文字通りでない意味&gt;を読みとることが求められます。ここでは、&lt;想像力&gt;ではなく、だれにも練習可能な&lt;推論&gt;によって&lt;文字通りでない意味&gt;の読解力を高める方法を提示し、そのための具体的な教材を共有します。また、文学教材の「主題」をどう捉えるかについて、心情から「主題」を導くより出来事の変遷から主題を導く方が負担が少ないことを示します。</p> <p><input type="checkbox"/> 探究活動を含む <input type="checkbox"/> 省察を含む</p>									
講習計画	【時間】			【内容】						
	9:10	～	9:15	オリエンテーション						
	9:15	～	10:35	講義1：国語科の読解において、推論によって<文字通りでない意味>を読むモデルを提示します。						
	10:45	～	12:05	講義2：推論で読解するための具体的な手法を提示して、共有できるようにします。						
	13:00	～	14:20	講義3：文学教材の主題を捉えるのに出来事の変遷から主題を導く方が効果的であることを示します。						
	14:30	～	15:20	まとめ：研修全体をまとめて、意見交換と質疑応答の時間とします。						
	15:20	～	15:25	アンケート						
		～								
		～								
受講者の方へ										
その他	・本講習は地域センター事業の一環として無償で行います。									